

共同研究集会 「極値理論の工学への応用」

日程：2015年11月6日（金）13:30～17:00, 11月7日（土）10:00～16:30

場所：統計数理研究所 3F セミナー室5 (〒190-8562 東京都立川市緑町10-3)

11月6日（金）

13:30 開会挨拶 北野利一

13:35-14:30 小林健一郎（神戸大学 都市安全研究センター）
海面水温温暖化実験と疑似温暖化実験（と確率降水量）

14:30-15:30 山田道夫（京都大学 数理解析研究所）
招待講演：決定論的方程式に従う系における極値の統計

15:30-15:45 休憩 ★注

15:45-16:40 西郷達彦（山梨大学 医学工学総合研究部）
関数空間での極値

16:40-17:00 北野利一（名古屋工業大学 社会工学専攻）
（話題提供）極値統計に関する国際会議：EVA と EVAN

18:00- 懇親会 （場所については、立川周辺にて現在検討中）

11月7日（土）

10:00-10:55 北野利一（名古屋工業大学 社会工学専攻）
外付けの外挿と内包された外挿：再現レベルの推定への2つのパスによる相違

10:55-11:50 渋谷政昭（慶應義塾大学 名誉教授）
自然災害の歴史的データ

11:50-12:50 昼食休憩 ★注

12:50-13:10 澤井宣彦（日本工営株式会社）
（話題提供）極値解析の初心者となる実務者の視点から

13:10-14:05 高橋倫也（神戸大学 名誉教授）
再現期間プロット

14:05-15:00 間瀬肇（京都大学 防災研究所）
リスク解析を用いた気候変動適応のための海岸堤防・護岸の嵩上げ高算定法

15:00-15:15 休憩

15:15-16:15 田中茂信（京都大学 防災研究所 水資源環境研究センター）
平成27年9月関東・東北豪雨における鬼怒川の氾濫災害の報告と流域平均雨量の推移

16:15- 研究会打ち合せ（次年度の企画案など） 進行：北野利一
研究レポートの提出 志村隆彰

★注：2日目の昼食の仕出し弁当の予約を前日の休憩に確認します。

弁当ならびに懇親会費は実費を徴収します（この断り文は、研究集会の報告書に誤解を生じさせないための確認文です）

また、名札は各日、開始時にお渡しして、退室時に返却をおねがいします。

土曜日は、正門に向かって左の守衛室にて、共同研究集会「極値理論の工学への応用」に参加のためと伝えて、入館ください。